



通

達

平成 21 年 5 月 18 日

社長 大中勝博

平成 21 年 5 月 16 日に新型インフルエンザの国内感染が厚生労働大臣より発表され、「行動計画第二段階」((6)参照)となりますので、皆さん各自で自衛をして下さい。

- (1)無用の外出を控えること
- (2)発熱し、風邪の症状が疑われるなら、出勤はせず、その日は様子をみること。
- (3)病院で診療を受け(マスク着用で病院に行くこと)、医師に出勤の可否を相談すること。
- (4)自宅には最低 3 日分の流動食(チューブ状のものが良い)を備えること。
 - ・ペットボトルに入った水を買っておくこと。
 - ・糖分を含んだコーラ等の飲料を発熱による脱水・栄養対策に数本用意すること。
 - ・流動食状の栄養ドリンクを何個か用意すること(動けなくなった時の非常食)。
 - ・できれば**2週間分の食料と水**を用意し、自宅療養に耐える準備をすること。
- (5)免疫力を高める為、最低 5 時間の睡眠を確保すること。(疲れると免疫力は低下する)
 - ・一般に(発熱でない)体温を上げると免疫力は上るので朝晩の入浴も効果的です。
 - ・落胆や不安等は免疫力を下げる所以「意識的に」平常心を保つ意思が効果的です。

(6)下記の情報を一読すること。(厚生労働省ホームページ)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekakku-kansenshou04/index.html>
<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/090506-02.html>
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/kettei/090217keikaku.pdf> (行動計画)

五月の中旬は皆さんの就業場所を巡回し、交代勤務の人以外は全員とお話をできました。このところ、暗い経済ニュースばかりですから気が滅入っているのかなと思い、激励のつもりでしたが、全員元気で仕事をしておられ、安心しました。

皆さんも薄々感じておられる通り、日本の経済はそれほど痛んでおりません。その証拠に円高です。昨年秋に表面化した世界金融危機で世界の富は大きく蒸発しました。米国発のサブプライム・ローンの破綻により金融機関の株価は一気に下落し、金融危機は全世界に広がり、急激に不況になりました。

しかし、火種になった企業はともかく、基幹産業を含め、各社主業に直接的なミステイクがあったとはとても思えません。しかし経済は急変したのですから、一定の市場経済メカニズムの他に、経済は人々の心理により動いていることは明らかです。日本経済は、あと 1 年位いは厳しいと思いますが、勇気を出して立ち向かって行きましょう。

【総務通達】

会社のホームページでは、社員専用ページの「ID とパスワード」のシステム変更を行っておりますので、自宅 PC で ID とパスワードは必ず所定ルールで再設定(総務より別途通知したもの)をして下さい。